

# 広報 やまとこし

■発行／新潟県古志郡山古志村役場 電話 (0258) 59-2330 ■印刷／大川印刷株式会社 ■11月5日発行



貸付繁殖牛 30頭導入  
10月26日の朝、鹿児島県から  
30頭の子牛がやってきました。

り導入されたもので、黒色和種  
1歳の雌牛、子取り牛として16  
人の飼育者に貸し付けられまし  
た。鹿児島からトラックに乗せら  
れて、立ちんぽうで2日がかり。  
長旅疲れで、体重が30キロぐら  
い減っているそうです。それで  
も、トラックを降りると、元気  
わいい子牛が産れます。

に飛び回ったり、体重計に上が  
るのをいやがつて係員をてこず  
らせたりしていました。  
1頭ずつ「ハナ」「モモ」  
などの名前も付けられており、  
この牛の嫁さんたち、来年は萱  
峠牧場に上げて自然交配させる  
とのこと。その10か月後にはか  
わいい子牛が産れます。

1985  
11月  
第209号

## インフルエンザ予防接種

会場	第1回	第2回
竹沢小学校	11月 5日(火)13:30~14:00	11月 26日(火)13:30~14:00
東竹沢小学校	〃 14:20~14:30	〃 14:20~14:30
種芋原小学校	6日(水)13:30~14:30	27日(木)13:30~14:30
池谷小学校	〃 14:45~15:00	29日(金)13:30~13:50
山古志中学校	8日(金)13:30~14:30	27日(木)14:45~15:30
虫ヶ谷小学校	〃 14:50~15:30	29日(金)14:00~14:30

▶料金一幼児無料、小中学生500円、一般700円

昭和五十二年から始めた村  
史編集事業が完了し、いよいよ山  
古志村史『通史編』を発刊します。  
古代から現代までの山古志の様  
子を、資料とともにまとめたもの  
です。また、村の自然、民俗も載  
せ、約千ページにのぼっています。

## 村史『通史編』

村の歴史の集大成

お知らせ

別価格三〇〇〇円でお預けしま  
す。今月中旬に、区長さんを通じ  
て申し込みをとりますので、ぜひ  
購入してください。  
また、既刊の『史料編』(一冊セ  
ット五〇〇円)、『民俗編』(一  
冊二五〇円)も在庫があります  
ので、まだお求めでない方は、ぜひ  
この機会に揃えてください。

## 家庭教育講座



### 『これからの老人クラブと リクリエーション』

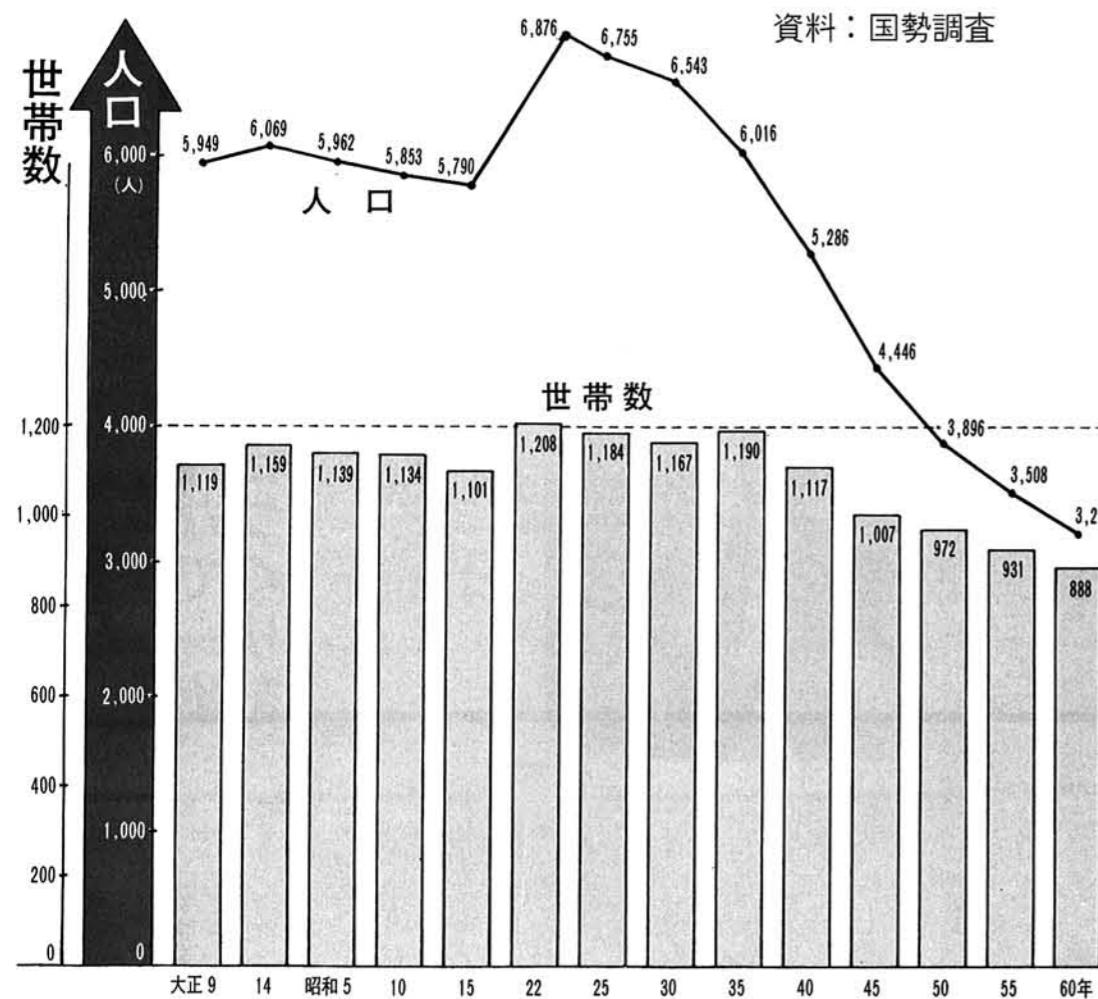
- 講師一中越教育事務所 斎藤 俊先生  
11月12日(火) 9時30分~民俗資料館  
1時30分~山古志村農協  
11月13日(水) 9時30分~虫ヶ谷診療所  
1時30分~竹沢小学校  
11月14日(木) 9時30分~東竹沢小学校

## 老人大学

第3回	11月20日(水)	村民会館	『読書を進めるつどい』
第4回	11月22日(金)	池谷小学校	原豊一郎元中之島中校長
第5回	11月29日(金)	東竹沢小学校	『子供の育つ家庭環境』 内山昭三池谷小校長
第6回	12月6日(金)	東竹沢小学校	『子供のいい分と親のねがい』 村山三男東竹沢小校長
今井雄介竹沢小校長	村民会館	原豊一郎元中之島中校長	『子供の成長と理解』



## 人口・世帯数の推移



資料：国勢調査

策定の際に予測した人口の三千二百七十人を五十人余り下回ってしまいました。世帯数の減少率は小さく、昭和四十年代のような働き盛りの一家転出は少なくなっています。しかし、一世帯当たり人員

は減少しており、調査票審査の際に、老人だけの世帯、後継者のない世帯、後継者に配偶者のない世帯なども多く見受けられました。

調査の詳しい結果は、やがて総務省から発表されますが、この結果は行政施策の重要な基礎資料として活用されます。

■注 昭和六十年の人口、世帯数は、要計表および世帯名簿から集計した概数であり、後日総務省から発表される数値と一致しないことがあります。

十月一日に行つた国勢調査で、山古志村の人口と世帯数の概数がまとまりました。

5年間で289人、8.2%減る

村の総人口は三千一百十九人、うち男子六百六人、女子六百十三人でした。——五年前と比べると

二百八十九人、8.2%の減少、十年前からは六百七十七人、一七年四%減りました。最近五年間では、毎年五十八人ずつ減った勘定になります。

また、村の人口のピークだった昭和二十年代と比べると、半分以下になりました。

いっぽう、世帯数は八百八十八。五年間で四十三世帯の減少です。一世帯当たりの世帯人員は三・六人。昭和二十二年が五・七人、昭和五十五年が三・八人としたいに少なくなっています。

## 昭和60年国勢調査集落別結果表 (概数)

集 落	世帯数	人 口			1世帯当たり人	昭 和 55 年	60/55 増減 数		60/55 増減 率	
		総 数	男	女			世帯数	人口	世帯数	人口
総 数	888	3,219	1,606	1,613	3.63	931	3,508	- 43	- 289	- 4.6 - 8.2
種 芋 原	258	912	459	453	3.53	273	1,016	- 15	- 104	- 5.5 - 10.2
虫 亀 谷	176	677	324	353	3.85	182	734	- 6	- 57	- 3.3 - 7.8
池 檜 下	46	160	79	81	3.48	46	178	0	- 18	0 - 10.1
木 村 野	36	141	65	76	3.92	38	147	- 2	- 6	- 5.3 - 4.1
下 二 向	58	217	102	115	3.74	58	201	0	+ 16	0 + 8.0
丁 田 平	35	150	85	65	4.29	36	157	- 1	- 7	- 2.8 - 4.5
向 間 内	8	23	13	10	2.88	8	28	0	- 5	0 - 17.9
平 蒲	29	121	58	63	4.17	30	124	- 1	- 3	- 3.3 - 2.4
菖 山 有	11	33	20	13	3.00	11	40	0	- 7	0 - 17.5
中 油 谷	13	66	33	33	5.08	13	68	0	- 2	0 - 2.9
夫 蒲 金	29	92	43	49	3.17	36	112	- 7	- 20	- 19.4 - 17.9
谷 桂 梶	46	152	79	73	3.30	48	176	- 2	- 24	- 4.2 - 13.6
金 梶 保	39	131	72	59	3.36	42	146	- 3	- 15	- 7.1 - 10.3
保 篠	26	89	46	43	3.42	29	100	- 3	- 11	- 10.3 - 11.0
籠 大 木	41	135	65	70	3.29	44	149	- 3	- 14	- 6.8 - 9.4
小 松 倉	37	120	63	57	3.24	37	132	0	- 12	0 - 9.1

## 昭和60年国勢調査

# 村の人口は 3,219人

調査にご協力  
ありがとうございました

## 60年前の第一回国勢調査の 辞令、記念メダル見つかる

木 篠の松井  
基四郎さん方



松井基四郎さんは、今年の国勢調査員で、木籠四十一世帯を調査しました。調査真っ最中の九月末、新聞の「大正九年の第一回国勢調査の記念メダル見つかる」の報道

授与証、それに大正十四年の任命書も出できました。松井さんの父の憲四郎さんが調査員だったもの。大正九年七月一日付けの内閣からの任命辞令、

大正十年七月一日に記念メダルとその授与証を受けています。メダルは直径二センチの銅製で、紫の綬が付いて、表に昔の国司の像、裏には「國勢調査記念章大正九年十月一日」と。

また授与証には、「此証ヲ勘査シ第5万40号ヲ以テ第一回国勢調査記念章簿冊ニ記入ス」とも記されています。この第一回調査では、調査員が紋付袴で調査したなどのエピソードもあり、当時の調査の様子がうかがえます。

松井さんは「二代続けて国勢調査に携わった証明です。今回の辞令や感謝状もいっしょにしてしまっておきます」。



